

CP+2017 ②

2017年2月23日(木)から4日間、神奈川県横浜市のみなとみらいにあるパシフィコ横浜とBankART Studio NYKを会場としてカメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+ (シーピープラス) 2017」が開催された。

当展示会は一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA) の主催にて、国際都市・横浜に開催地を移して8年目、“日本カメラショー”時代から数えて50年を越える歴史を持ち、世界をリードする総合的カメラ映像

ショーとなった。

本年の同展は、展示ホール、アネックスホール、会議センターの3カ所の会場にて行なわれ、メイン会場である「展示ホール」ではカメラメーカー、レンズメーカー、記録メディア、三脚、バッグなどのアクセサリ用品のメーカーや販社などが主体となって出展。隣接する「アネックスホール」では、中古カメラフェアやフォトアクセサリアウトレットなどの実売スペースが設けられた。

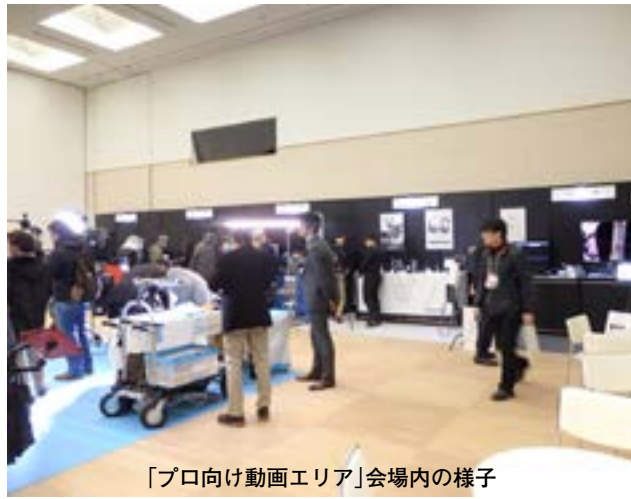
一方、昨年まで展示ホール内に設けられて

いた「プロ向け動画エリア」は別棟の会議センターが会場となり、展示スペースにはシネマカメラ、編集システム、三脚、バッテリーなどのプロ用機材メーカー及び販社10社が出展した。「プロ向け動画エリア」においても、今すぐ使える実用度の高い製品から、夢のある話題の製品まで揃う、現在進行形のトータルな動画ソリューションを紹介する場を提供した。

本号では「プロ向け動画エリア」の出展概要を中心に取り上げた。



「プロ向け動画エリア」が設けられた別棟の会議センター



「プロ向け動画エリア」会場内の様子

ソニー

ホールとプロ動画コーナーの双方に出展した同社では、プロ動画コーナーにおいては4K対応の「PXW-FS7」や「PXW-FS5」などを出品。「PXW-FS7」は、約1160万画素4K Super 35mm単板CMOSセンサーを搭載し、基準ISO感度ISO2000 (S-Log3時)、トータルラチチュード14stopの性能を実現。用途に合わせレンズ付属なしモデル (PXW-FS7) とレンズ付属モデル (PXW-F7K) の選択が可能となっている。



XDCAM
メモリーカムコーダー
「PXW-FS5」



キヤノン



ホールにて“EOS システム誕生30周年展示”などを行なった同社では、同コーナーにおいては一連のEOSシリーズのラインナップを展示紹介。特に4K/60P内部記録、4K/120P RAW 記録に対応 (Codex社製レコーダー「CDX-36150」装着時)、グローバルシャッター対応、ACESproxy対応などの特長をもつ旗艦モデルの「EOS C700」は最大15Stopの広ダイナミックレンジのHDRにも対応しており、EFレンズで高精度なオートフォーカスが可能なデュアルピクセルCMOS AFを搭載している。



三友



Leica CINE LENSES や、プロ向け3D 360° VR カメラ NOKIA [OZO] を中心とした製品を展示。プロ仕様で信頼性の高い 3D 360° VR キャプチャ機能を、簡単な操作で利用が可能なカメラ。滑らかな一体型ユニボディデザインに、グローバルシャッターで同期される8つのカメラセンサー(片目 4K 立体視)を備えている。出力ケーブル1本か、バッテリーとメモリのカートリッジ1個のいずれか一方を選択するだけで、OZO カメラはすべてのキャプチャした動画および音声を1つのファイルに出力できるため、VR制作を大きく簡略化することが可能である。

グラスバレー

同社では、キャノンブースとパナソニックブースにて、ノンリニアビデオ編集ソフトウェアの最新バージョンEDIUS 8 に搭載されたGV Browser (コンテンツ管理機能) に新たな機能を追加した「Mync (ミンク)」を紹介。Mync は、動画・静止画コンテンツを効率的に管理し、活用するソフトウェアで、これらのコンテンツを持つ全ての方に最適なツール。ユーザーのニーズに合わせて、二つのタイプが用意されている。

- ・「EDIUS Mync Basic」は、強力なプレビュー機能とコンテンツの整理に特化し、さまざまな動画フォーマットに対応。また、YouTube やVimeo、Facebook などへの



シェア機能も搭載している。

- ・「EDIUS Mync Standard」は、デジタルフォトグラファー、Web コンテンツクリエイター、およびビデオ編集の初心者に向けた製品で、優れた操作感を実現したストーリーボードビデオ編集機能や、プロフェッショナルビデオフォーマットに対応した高度なコンテンツ管理機能など、Basicバージョンに多くの機能が加えられている。

Blackmagic Design



4K60fps の撮影に対応した「Blackmagic URSA mini 4K/4.6K」をはじめ、モニター付きSDメモリーレコーダー「Video Assist」、カラーグレーディング処理ソフトウェア「DaVinci Resolve」、周辺機器として4Kモニターやスイッチャーなどを出展。「Blackmagic URSA mini 4K/4.6K」はハイエンドのデジタルフィルム品質、プロ

が必要とする人間工学デザインと機能を併せ持ち、「3種類のカメラを1台に搭載」していると言える。URSA Mini Pro は、Ultra HD 4.6K の解像度に加え、15ストップのダイナミックレンジ、超広範の色域、DaVinci カラーサイエンスに対応しており、常にシネマライクな画質が得られる。

ティアック



HDMI コネクタを搭載し、カメラとの同期を実現。ステレオ内蔵マイクと4つのXLR入力で思い通りのセッティングが可能なカメラユーザーのためのオーディオレコーダー「TASCAM DR-701D」(左上)のほか、ショットガンマイクを搭載したカメラ用オーディオレコーダー「DR-10SG」(右上)や、ベルトや衣装に装着可能な小型ピンマイクレコーダー「DR-10L」(右下)などを出品。

ニツキャビ



同社が国内にて取り扱っているイタリアのHPRC社が出展。HPRC レジンケースは、耐水性、耐衝撃性、耐久性に優れた機能とイタリアならではのデザイン性を備えた樹脂ケース。埃、粉じん、水、衝撃から収納機材をあらゆる過酷な条件下にも総合的に保護する。

RAID



RED Digital Cinema の「RED SCARLET-W」および「RED RAVEN」を出展。WEAPON、SCARLET-W、RAVEN の3機種はREDが新たに提案するDMSC2 (Digital Stills & Motion Camera2) というカテゴリー商品であり、今までのEPIC、SCARLET、DRAGONよりさらにモーション&スチールの両撮影が進化したカメラとなっている。